

3月25日(水) 本年度第35回(通算2770回)

「 坂本新世代基金支援贈呈式 」

担当/理事会・青少年委員会 12時30分～釧路プリンスホテル

◆お客さま

浮田 莉沙様 (大進女子アイスホッケーチームキャプテン)
中野 智仁様 (寿子ども蝦夷太鼓同好会指導者) 横田 萌花様 原彩様

◆メーキャップ

3/23 萩原 昭博君、多田 洋平君、坂入 信行君 以上3名 (釧路北RAC)

◆出席報告【会員総数70名 免除5名 出席計算に用いた会員数70名】

本日の出席率 出席者34名 メーキャップ0名 出席率49.3%
前々回の修正出席率 出席者35名 メーキャップ3名 出席率50.7%

◆ニコニコ献金

- ・ パースデーケーキをいただきまして、ありがとうございます。本日のプログラム平井委員長、宜しく願います ～萩原 昭博君
- ・ 寿子供蝦夷太鼓、大進女子アイスホッケーの皆様おめでとうございます。妹背さんメガネ似合いますね。妹ちゃんバイバイ！ ～坂入 信行君
- ・ 大変お世話になりました。2年間ありがとうございました ～妹背 俊徳君
- ・ 誕生日を迎えました。明日のケーキ楽しみにしています ～小野寺 英夫君
- ・ 妹背支店長、メガネとてもお似合いですね ～迫田 武君
- ・ 大進女子アイスホッケーの皆様おめでとうございます ～佐渡 正幸君
- ・ 坂本新世代基金ありがとうございます ～中島谷 友一朗君
- ・ 今日の例会よろしく願います ～平井 昌弘君
- ・ 今日のメガネ似合ってますよ。仕事用のメガネお買い上げ妹背支店長いただきましたが、ゴルフ用は忘れたみたいですので、本日プレゼント致します。 ～平澤 利秀君
- ・ 妹背支店長、ステキなメガネお似合いですね ～福田 雅嘉君

◆会長挨拶

皆様こんにちは。妹背会員栄転おめでとうございます。2年間の短い時間でしたが親睦委員として、委員会に協力し盛りたてて頂きました。島根にてより一層のご活躍を祈念申し上げます。3月も下旬入りまして、私の年度もいよいよカウントダウンが始まります。先日私のパソコンに届いたメールをご紹介します。差出人はジョン・ヒュン・コRⅠ事務総長です。2014年に取り上げられたロータリーの話についてと言う事ですが、昨年は世界20カ国、375以上の報道機関でロータリーの人道的活動が紹介されました。その内の50件は、AP通信、BBC、CNN、ロイター、ワシントンポスト、タイムズ誌、ウォールストリートジャーナルなどフォーブスが最も影響力があると評価するメディアで報じられたものと言う事です。タイムズ誌は、ロータリーのポリオプラス委員長アジズメモン氏の言葉を引用し、ロータリーは過去25年間にわたりポリオ撲滅活動の中心的役割を担っていると紹介。ニューズウィークは、ポリオ撲滅の経緯と現状を報じ、パキスタン・ポリオプラス委員長アジズメモン氏にインタビューをしております。NPR(米国公共ラジオ)は、ロータリーのポリオプラス担当ディレクター、キャロルパンダック氏のコメントを交え、これまでのポリオ撲滅活動での経験からナイジェリアでのエボラ発生に迅速に対応できたことを紹介しております。

今年度ゲイリーC・KファンRI会長の方針にもありますように地域にロータリーの存在感を高めロータリーの活動をよく知って頂くと言う事に繋がっていくのではないのでしょうか。

さて、本日は坂本新世代育成基金贈呈式です。今年度は二団体の方々が受賞されました。おめでとうございます。後ほど受賞された方々にこれからの思い又苦労談など、お話頂ければと思っております。

◆幹事報告

- ・ 先日、23日月曜日、釧路北ロータアクトの例会に会長・多田副幹事で出席して参りました。そのアクトより4月の例会の案内が届いておりますのでこちらを回覧をさせていただきます。
- ・ 釧路東RCの集団メーキャップへの出席、奮ってご参加ください！
- ・ 例会終了後に5月16日の友好クラブの宜蘭RCの周年行事に参加される方の最終打ち合わせを行います。また、また、まだ、間に合いますのでどうぞ、奮ってご参加下さい！
- 最後に
- ・ 本日の例会にもありますように、坂本新世代育成基金へのご寄付も宜しくお願い致します。

坂本新世代基金支援贈呈式



大進女子アイスホッケー
チームキャプテン
浮田様

本日は、このようなご支援をいただきありがとうございました。私達のチームは3月8日に今シーズンの全ての試合が終わりました。去年から大幅にメンバー変わり若いチームになりました。元気なチームでしたが、勝負にこだわると勝てる試合が少なく苦労しました。確実に成長しているチームですので、来シーズンは勝てる試合を増やしタイトルを狙っていきたくので応援よろしくお願いたします。



大進女子アイスホッケー
中島谷GM

本日は、このような素晴らしいご支援、2年目と言うことで有り難うございました。本来であれば監督の中島谷友二郎が私の弟ですが、お礼を述べるところでありますが、小学生の部釧路選抜チームの監督として離釧しておりますので、GMの私からご挨拶させていただきます。今、キャプテンからお話がありましたように昨年の今頃大会が終わり、主力で活躍してくれて元日本代表組を含めの7名が引退しました。そして、新入部員中学1年生7名、中学2年生1名合計8名の中学を加え、同じ土俵のAグループのトップリーグで戦う事になりました。下馬評では今年は全日本Aから陥落するのは、大進じゃないかというのが、各チーム・各地方連盟の話でしたが、最後の全日本選手権は4位で終わることが出来ました。これは、昨年一昨年と同じ成績です。その前の大会は5～6位ということで、優勝や準優勝していた頃と比べると落ちたなと思いますが、しかしメンバー表を見ると12～14歳が主力で頑張っているチームですので、あと数年後には非常に楽しいチームになると思います。更に新6年生が5名、新5年生が10名大進ジュニアに在籍しております。この子たちが順調に大進チームに入ってくれば益々チームがトップ争いをし日本代表、オリンピック選手を輩出していくと思っております。私が28歳の時に釧路に帰ってきた時、去年オリンピックに行った山根が小学生の時で、今が全く同じ状況です。10年掛かって六花亭ベアーズに勝てるようになり、優勝・準優勝するチームになっていきました。やはり選手を育てる凄く時間が掛かりますし、一夜にして日本代表を勝ち得る選手になれるわけでは有りま

せん。このようなご支援があり選手が頑張れる、その頑張っている姿を見て、さらにご支援の輪が広がっていくと思っております。

また、釧路アイスホッケー連盟が女子のアイスホッケーに注目いただき、大進をはじめ釧路ベアーズにも支援をしてくださるといように支援の輪が広がっております。

大進女子アイスホッケーチームは昨年2月にオリンピックが終了し、初めて後援会を作っていただきました。佐渡会長他10名の役員で1年間会員を募集し活動させていただきました。当時の六花亭ベアーズは1企業が年間1,000万を15年間支援しました。そして、加森観光が年間1,000万円を5年間支援。女子のアイスホッケーはリンク使用やユニホーム、遠征などトップリーグで年間1,200万円掛かります。これを選手の人数で分担し父母が負担するか、企業がスポンサーとなるかということで、釧路から強い選手が流失してしまいました。おかげさまで後援会は1年間で88の企業や個人の方々から1企業の支援する金額と同じくらいご支援いただき、選手の負担は激減しました。選手達が辞めなくても良い環境作りができ、平昌オリンピック、その次のオリンピックに一人でも釧路から選手を輩出したいと考えております。さらにオリンピック選手の受け皿としての企業を整える環境づくり、安心してアイスホッケーを続ける事が出来るようにしていきたいと思っております。

今回の支援金も大切に使いしていきたいと思っております。GMとしてのお礼とさせていただきます。ありがとうございました。



石井東洋彦君

推薦させていただきました立場として、ご挨拶させていただきます。先日北海道新聞、釧路新聞に掲載されましたが、長野市で開催されました全国和太鼓ジュニアコンクールに道東から北海道釧路蝦夷太鼓ジュニアの主要メンバーとして寿子ども蝦夷太鼓同好会の4名が出場しました。蝦夷太鼓は釧路の郷土芸能でして、50年の歴史を持つ北海道釧路蝦夷太鼓保存会がありまして、それを支える若い力として、江南高校蝦夷太鼓（数年前に坂本新世代基金贈呈）、更に最初の打ち手を育てているのが、寿子ども蝦夷太鼓同好会です。

最初は寿小学校校区の子どもたちがメンバーでしたが、現在は、寿小学校も旭小学校と一緒に中央小学校となりまして、生徒も減り、今は市内の太鼓の好きな小学生が中央小学校を練習場として活動しております。指導される方はボランティアですし、子どもたちの送迎や出演の準備は子どもたちの父母の方々が行っております。その日頃のご苦勞にこの坂本新世代育成基金が少しでも役だってくれればと思います。この寿子ども蝦夷太鼓同好会は当クラブの例会にも出演していただきました。



中野 智仁様

この度は、名誉ある素晴らしいご支援をいただきまして、本当にありがとうございました。私は北海道釧路蝦夷太鼓保存会の中野と申します。寿子ども蝦夷太鼓同好会は昨年、創立35周年を迎えました。非常に歴史のある団体です。北海道釧路蝦夷太鼓保存会を親会として北海道の大自然をモチーフとして、そこに生きる人々の生産と生活、祈りをテーマに太鼓を使って演奏しております。小学生の小さいチームではありますが、子どもらしく元気いっぱい北海道の青空と大地のように、雄大に演奏を続けていきたいと思っております。また2月に開催されました全国和太鼓ジュニアコンクールで全国441チームの中、ベスト52チームに選ばれました。私は今年度より、寿子ども蝦夷太鼓同好会指導者の中門より依頼されまして指導者をさせていただいております。これからも、地域のみならず、全国を視野に活動をしていきたいと思っております。本日はありがとうございました。